

京のアジェンダ 21 フォーラム

## 2012（平成 24）年度 総会議案

日時：2012（平成 24）年 6 月 15 日（金） 18:30～19:30

場所：職員会館かもがわ 大会議室

- 第 1 号議案      2011（平成 23）年度事業報告について
- 第 2 号議案      2011（平成 23）年度収支決算について
- 第 3 号議案      2012（平成 24）年度事業計画について
- 第 4 号議案      2012（平成 24）年度収支予算について
- 第 5 号議案      監事の選任について



## 2011（平成23）年度事業報告（案）

### 1 「京のアジェンダ 21」の推進

2010年度に検討を行い、2011年度総会で承認された、「京のアジェンダ 21<発展・補強版>～持続可能な社会づくりのためのビジョンと戦略～」(以下、「京のアジェンダ 21<発展・補強版>」という。)について、会員をはじめ多くの方に広く知っていただくための冊子を作成し、2,000部印刷しました。

### 2 リーディングプロジェクトの実施

京のアジェンダ 21<発展・補強版>に示された3つのリーディングプロジェクトを以下の通り進めました。

#### (1) 既存住宅のエコ化

京都市内に多く存在する既存住宅について、省エネを始めとする環境に配慮した住宅になるような仕組みづくりを検討しました。そのために、まずは京のアジェンダ 21 フォーラム(以下、「フォーラム」という。)の幹事および京都市関係部署の間で情報共有を行う勉強会を開催しました。

#### ●勉強会

参加者：京のアジェンダ 21 フォーラム 杵本、木原浩貴、外池、原、井上

京都市都市計画局建築指導課、住宅政策課、都市総務課、環境政策局地球温暖化対策室

回	日程	内容	場所	参加者数
第1回	11月22日(火) 16:00～17:30	各自が持っている情報の交換	京都市役所 環境政策局会議室	13人
第2回	12月20日(火) 16:00～17:30	京都市の制度について	京都市役所 環境政策局会議室	12人
第3回	2月16日(木) 13:30～15:30	国の基準・制度について 講師：石塚一郎氏	京都市役所 寺町第4会議室	9人

#### (2) 再生可能エネルギーの普及

京都市における再生可能エネルギーの利用を飛躍的に増大させるため、これまでの「自然エネルギーワーキンググループ」(以下、「ワーキンググループ」を「WG」と略す。)を「再生可能エネルギーWG」と名称変更し、このWGの中で取組を進めました。

●再生可能エネルギーWG 会議

日程	場所	参加者数
4月22日(金) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	12人
6月3日(金) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	9人
7月6日(水) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	11人
8月3日(水) 17:00~19:00	気候ネットワーク事務所	7人
9月2日(金) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	10人
10月4日(火) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	10人
11月14日(月) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	9人
12月12日(月) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	9人
1月23日(月) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	9人
2月27日(月) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	8人
3月28日(水) 16:00~18:00	気候ネットワーク事務所	6人

●「京の再生可能エネルギービジョン・市民版」の作成

再生可能エネルギーWGでは、今後の活動の基礎となるよう、京都における再生可能エネルギーを普及の方向性を具体的に描く「京の再生可能エネルギービジョン・市民版」を作成しました。

・市民意見交換会

日時 10月28日(金)

場所 みやこめっせ 1階 第2展示場メインステージ内別室ステージ(「第6回3R推進全国大会 in Kyoto」会場内)

参加者 31人

内容 (1) 再生可能エネルギー利用者へのインタビュー

インタビュアー：田浦健朗氏(NPO法人気候ネットワーク事務局長)

太陽光発電(個人宅)：中村和歳氏(NPO法人太陽光発電所ネットワーク PV-Net 京都地域交流会代表)

太陽光発電(事業所)：中村 悠氏(真宗大谷派(東本願寺))

ペレットストーブ(個人宅)：森川恵子氏(NPO法人京都土の塾副理事長)

太陽熱温水器(個人宅)：木原浩貴氏(京都府地球温暖化防止活動推進センター事務局長)

(2) 再生可能エネルギービジョンづくりへ向けた意見交換

報告：豊田陽介氏(NPO法人気候ネットワーク)

コーディネーター：田浦健朗氏(NPO法人気候ネットワーク事務局長)

●市民協働発電制度の検討

再生可能エネルギーWGでは、上記のビジョンに基づく具体的取組として、地域の公共的な場所で太陽光発電設備を設置する際に、市民が参加できる仕組みである市民協働発電制度の検討を進めました。

・環境省公募事業「地域主導型再生可能エネルギー事業化検討業務」への応募

公募の条件として、法人各を有することが条件付けられていたので、特定非営利活動法人京都地球温暖化防止府民会議（京都府地球温暖化防止活動推進センター）を提案書作成責任者として応募しましたが、採択に至りませんでした。

・市民協働発電プロジェクト

次年度の事業化へ向けて、再生可能エネルギーWG 内にプロジェクトチームを設置し、制度の内容を検討し、京都市へ提案しました。

日程	内容	場所	参加者数
11月24日（木） 13:30～15:30	第1回プロジェクト会議	京都市役所 環境政策局会議室	10人
1月19日（木） 13:00～15:00	第1回勉強会 講師：京都信用金庫 八木盛泰氏	京都市役所 寺町第1会議室	11人
1月26日（木） 10:00～12:00	第2回勉強会 講師：京セラソーラーコーポレーション 阪東欽司氏	京都市消費生活総合センター研修室	10人
2月3日（金） 15:00～17:30	第3回勉強会 講師：おひさまエネルギーファンド株式会社 原亮弘氏	京都市役所 寺町第1会議室	17人
3月2日（金） 13:00～15:00	第2回プロジェクト会議	京都市役所 寺町第1会議室	11人

（3）交通と観光のエコ化

●バスと電車で eco グルメ！

この取組は、2007年度以降毎年度実施しているもので、京都市内の公共交通機関で使える定期券や、トラフィカ京カード、スルッと KANSAI カード、一日乗車券などを利用した当日に、京都市内のキャンペーンへの参加協力飲食店でそれらのカード類を提示すると、お店ごとの特典が受けられるというものです。

2011年度は、昨年度に企画・作成したパンフレットを使ったキャンペーン（4月25日～7月31日）の後、期間を区切らない継続的なキャンペーンとした上で、これまで携帯電話用のWEBサイトをパソコンやスマートフォンで見られるWEBサイトへ移行した他、後述の「ちょっと京都へいってきますキャンペーン」との連携や、京都市の「歩くまち・京都」京都フリーパスに付属する冊子や情報誌「京なか歩く」（まちなかブック）への掲載などを行いました。また、関係者によるプロジェクト会議の他、交通WGメンバーによる意見交換会も開催しました。

・キャンペーン実施：4月25日～7月31日（昨年度企画分）

9月16日～5月16日

・参加店舗数：89店舗

・会議等

プロジェクト会議参加者：京都市交通局企画総務部企画課、産業観光局観光部観光企画課、環境政策局地球温暖化対策室、(有) ティーエスピー、フォーラム事務局

日程	内容	場所
7月23日(土) 13:30~15:30	交通 WG メンバーによる意見交換会	京エコロジーセンター活動支援室
7月27日(水) 10:00~12:00	第1回プロジェクト会議	京都市交通局会議室
10月8日(土) 9:00~11:00	交通 WG メンバーによる意見交換会	京エコロジーセンター活動支援室
12月13日(火) 10:00~12:00	第2回プロジェクト会議	京都市交通局会議室

●しみんツーリズム

京都市内において、自分の住む町を市民自らが紹介することで、生活に根ざした視点で行う新しい観光のスタイル「しみんツーリズム」を普及させる枠組みをつくるプロジェクトを行いました。この事業は、環境省の平成23年度地域コーディネーター活用事業交付金を活用して実施しました。

・プロジェクト会議

参加者：京都ユースホステル協会、京都市景観・まちづくりセンター、京エコロジーセンター、フォーラム事務局、朝倉眞一氏(京都市まちづくりアドバイザー)、冨本真理子氏(岐阜女子大学)

日程	場所
5月12日(木) 16:00~18:00	景観・まちづくりセンター
6月8日(水) 10:00~12:00	景観・まちづくりセンター
7月26日(火) 10:00~12:00	宇多野ユースホステル
8月19日(金) 10:00~12:00	宇多野ユースホステル
9月13日(火) 10:00~12:00	景観・まちづくりセンター
9月30日(金) 10:00~12:00	京エコロジーセンター
11月21日(月) 13:00~15:00	京エコロジーセンター
1月16日(月) 16:00~18:00	景観・まちづくりセンター
2月27日(月) 13:00~15:00	景観・まちづくりセンター
3月13日(火) 13:00~15:00	景観・まちづくりセンター

・コーディネーター研究会

日程	内容	場所	参加者数
11月28日(月)~29日(火)	インタープリティブ・デザイン・ワークショップ 講師：スティーブ・バンメーター氏	宇多野ユースホステル	17人

12月5日(月) ～6日(火)	コーディネーター研究会 講師：川島憲志氏	宇多野ユースホステル	8人
2月16日(木) 19:00～21:00	賀茂葵コミュニティまちづくり講演会 講師：多賀一雄氏(京都サイクリングツアープロジェクト)	左京区役所	20人

● ちょっと京都へ行ってきますキャンペーン

京都市歩くまち京都推進室「スローライフ京都」大作戦(プロジェクト)公募事業として、舞鶴から京都への移動に利用できる路線バスの割引切符および京都市内での京都観光一日乗車券をセット販売する際に、公共交通機関利用への利用を促す情報を提供することにより、移動手段の転換を促進する取組を行いました。

応募事業名：「舞鶴→京都・楽洛きっぷ」の発売による公共交通利用促進キャンペーン  
～京都市への来訪者に対する「出発地」におけるモビリティマネジメント～  
キャンペーン実施期間：11月16日～1月16日

・関係者会議

参加者：京都交通(株)、京都大学低炭素都市圏政策ユニット、京都市交通局、フォーラム事務局

日程	場所
8月10日(水) 10:00～12:00	京都大学低炭素都市圏政策ユニット烏丸事務室
8月17日(水) 14:00～16:00	京都大学低炭素都市圏政策ユニット烏丸事務室
9月14日(水) 13:00～15:00	京都大学低炭素都市圏政策ユニット烏丸事務室
10月11日(火) 10:00～12:00	京都大学低炭素都市圏政策ユニット烏丸事務室
2月22日(水) 10:00～12:00	京都大学低炭素都市圏政策ユニット烏丸事務室

・現地調査等

日程	内容
11月11日(金)～12日(土)	現地打合せ・調査
12月5日(月)	現地調査
1月31日(火)	現地調査

### 3 プロジェクトの実施

#### (1) 家庭の省エネ相談所

この取組は、2006年度以降毎年度実施しているもので、イベント会場や公共施設等で、訪れた市民に日々の暮らしに関する取り組みをチェックしてもらい、その場でコンピューターに入力して「エコライフ診断書」を発行し、研修を受けた「家庭の省エネアドバイザー」が、各家庭に合った省エネのアドバイスを行うというものです。

2011 年度も省エネ普及ネット・京都、京都府地球温暖化防止活動推進センター、京エコロジーセンター等の協力を得て、地域のイベント等の場を中心に開設し、1,054 人が相談を受けました。今年度は夏と冬それぞれの節電を重視した内容にしたもの、子ども向けのものなどを作成して実施しました。

また、家庭の省エネ相談所でアドバイスを行う「家庭の省エネアドバイザー」の養成研修会を開催し、25 名の方が修了され、登録者数は計 133 名となりました。さらに、これまで登録していただいている家庭の省エネアドバイザーを対象としたスキルアップ研修も省エネ普及ネット・京都と協力して実施しました。

●家庭の省エネ相談所

実施体制：省エネ普及ネット・京都、京都府地球温暖化防止活動推進センター、京エコロジーセンター、ひのでやエコライフ研究所、京都市地球温暖化対策室

使用ソフト：一般向け、子ども向け、夏の節電を重視したものを使用

日程	場所	イベント名	相談者数		ソフト
			おとな	子ども	
5月8日(日) 10:30~15:00	山科商店街	こどもフェスタ	30人	—	一般
6月11日(土) 13:30~16:45	京エコロジーセンター	—	—	41人	子ども
6月26日(日) 11:00~17:00	京エコロジーセンター	エコセンカエルフェスタ	53人	60人	一般 子ども
7月16日(土) 15:00~17:30	あけぼの保育園	夏まつり	24人	—	夏の節電
7月24日(日) 11:00~15:00	みやこめっせ	左京ふれあいまつり	51人	—	夏の節電
7月31日(日) 16:00~20:00	今熊野小学校	今熊野夏祭り	—	28人	子ども
8月6日(土) 17:00~20:15	京都パルスプラザ	京セラ夏まつり	28人	26人	夏の節電 子ども
8月7日(日) 13:00~18:00	ゼスト御池	ゼストで涼もうプロジェクト	23人	15人	夏の節電 子ども
8月27日(土) 15:00~18:00	陵ヶ岡保育園	エコ夏祭り	16人	—	夏の節電
8月28日(日) 14:00~16:30	アル・プラザ醍醐店	醍醐西環境イベント	—	40人	子ども
9月10日(土) 10:00~16:00	東部文化会館	山科区エコアクションNO.1宣言	43人	33人	夏の節電 子ども
9月17日(土)・ 18日(日) 10:00~16:00	京都パルスプラザ	SKY ふれあいフェスティバル	17日 97人 18日 103人	—	夏の節電

10月16日(日) 10:00~14:00	藤森神社	深草ふれあいプラザ	70人	—	一般
11月19日(土) 10:30~15:00	ホテル京都エミナス・ラクセーナ専門店周辺	西京区民ふれあいまつり	20人	—	冬の節電
11月23日(水・祝) 10:00~15:00	山科中央公園	ふれあい“やましな”区民まつり	76人	—	冬の節電
12月10日(土)・11日(日) 10:00~16:00	京都パルスプラザ	京都環境フェスティバル	10日67人 11日61人	—	冬の節電
2月18日(土) 13:00~15:00	みやこめっせ	商品大交流会(京生協)	24人	—	冬の節電
2月29日(水) 14:00~17:00	右京区役所	—	25人	—	冬の節電
合計	18回		811人	243人	
			1,054人		

●家庭の省エネアドバイザーの養成

・家庭の省エネアドバイザー養成研修会

日時：10月8日(土) 13:00~17:00

場所：京エコロジーセンター 3階 第1・第2会議室

内容：地球温暖化・省エネに関する知識、家庭の省エネ相談所とは

講師 鈴木靖文さん(ひのでやエコライフ研究所)

省エネ相談所演習 講師 省エネ普及ネット・京都會員

参加者数：28人

・省エネアドバイザースキルアップ研修会

日時：11月12日(土) 13:00~16:00

場所：京エコロジーセンター 1階シアター

内容：第1部 講演「地球温暖化防止の最新動向と冬の節電・省エネの肝」

講師 伊東真吾さん(京都府地球温暖化防止活動推進センター)

第2部 ディスカッション+交流会

(2) 京都環境コミュニティ活動(KESC)プロジェクト

フォーラムでは、京都のそれぞれの地域で、事業者・学校・住民などの各主体が協力して環境問題に取り組む仕組みづくりを目指す「京都環境コミュニティ活動」(以下 KESC という)を 2006 年度より実施してきました。

2011 年度は、新チームを加えて 5 つのチームがそれぞれの活動を実施しました。また、全体では事業者募集説明会や、これまで行ってきた環境出前授業の活動を他の事業者等にも広げるための

セミナー（京エコロジーセンターと共催）なども開催しました。

●全体活動

日程	内容	場所	参加者数
9月12日（月）14:00～16:30	事業者募集説明会	京都商工会議所	34人
3月7日（水）10:00～11:00	チームリーダー会議	京エコロジーセンター 第2会議室	8人

●事業者向け環境出前講座セミナー

- ・事業者向け環境出前講座スタートアップ・セミナー

日時：11月16日（水）14:00～17:00

場所：京エコロジーセンターシアター

内容：①事例発表 京セラ株式会社、宮井株式会社

②パネルディスカッション

ゲストパネラー：京都市教育委員会学校指導課首席指導主事 菅沼龍生氏

主催：京のアジェンダ 21 フォーラム、京エコロジーセンター

参加数：31人

- ・事業者向け環境出前講座フォローアップ・セミナー

日時：2月22日（水）14:00～17:00

場所：京エコロジーセンター第1・2会議室

内容：・環境教育プログラムの目的と企画（講座）

・各事業者によるプログラム企画（実習）

・企画をブラッシュアップするためのワークショップ

・プログラム企画の個別相談

主催：京のアジェンダ 21 フォーラム、京エコロジーセンター

参加数：12人

●自然エネルギー環境学習チーム

電気に関わる仕事をしている事業者がチームを組み、合同で1つの授業プログラムを作っています。児童たちのエネルギーの大切さや、環境の負荷の少ない自然エネルギーのこと、地域の事業者が地球温暖化防止に取り組んでいることを伝えています。

参加者：生田産機工業株式会社、株式会社エコロ 21、京都市立洛陽工業高等学校、有限会社村田堂、株式会社立花エレテック、大電社株式会社

- ・出前授業

日程	学校・学年	児童数
2月7日（火）10:45～12:20	藤ノ森小学校 4年	3時間目：2クラス 58人 4時間目：2クラス 57人
2月28日（火）10:45～12:20	藤城小学校 6年	2クラス 65人

・その他の活動

日程	内容	場所
8月30日(火) 14:00~16:00	教職員向け環境教育研修 講座の打合せ	京エコロジーセンター活動支援室
9月9日(金) 18:30~20:30	教職員向け環境教育研修 講座にて実践発表・ワー クショップ	京エコロジーセンター
1月31日(火) 18:00~19:30	打合せ	京エコロジーセンター活動支援室
2月21日(火) 18:00~19:30	打合せ	京エコロジーセンター活動支援室
3月16日(金)	京都市立藤ノ森小学校へ LED 蛍光灯を寄贈	藤ノ森小学校

●交通環境学習チーム

仕事で自動車を使ったり、研究・生産・販売を行う事業者が、地球温暖化を防ぐために自分たちに何ができるか考えてもらうため、なるべく自動車に乗らない生活を心がけることや、CO<sub>2</sub>を出さない自動車の使い方、事業者が地球温暖化を防ぐために取り組んでいることを児童に紹介しています。

参加者：株式会社ホンダカーズ京都、株式会社エコロ 21、有限会社村田堂、京都市環境政策局地球温暖化対策室、市民

・出前授業

日程	学校・学年	児童数
9月2日(金)	安朱小学校 6年	2クラス 43人
1月20日(金) 13:50~15:20	修学院第二小学校 5年	2クラス 64人
2月17日(金) 10:45~12:15	南太秦小学校 5年	2クラス 51人

・その他の活動

日程	内容	場所
7月28日(月) 16:00~20:30	打合せ	村田堂 2階会議室
9月1日(木) 16:30~	リハーサル	村田堂 2階会議室
11月2日(水) 17:30~	打合せ	村田堂 2階会議室

●環境かみしばい学習チーム

もともと、「おひさま発電所づくり」が主題で始まった活動で、おひさま発電とは何かをどうすれば保育園の園児たちにわかりやすく紹介できるのかとチーム内で検討し、手づくりの環境紙しばいを作成しました。現在では3作品が誕生し、各保育園や環境イベントなどにももの参加し上演しています。各企業としても、おひさま発電所設置のための寄付を行っています。

参加者：公栄運輸株式会社、京都電測株式会社、科研製薬株式会社、市民

・環境かみしばい・環境学習等

日程	内容	場所
6月26日(日) 11:00~17:00	エコセンカエルフェスタにて環境かみしばい	京エコロジーセンター
12月7日(水) 10:00~11:00	環境かみしばい・環境学習	つくし保育園
12月11日(日) 10:00~16:00	京都環境フェスティバルにて環境かみしばい	京都パルスプラザ
3月6日(火) 9:50~11:00	環境かみしばい・環境学習	向島保育園

・その他の活動

日程	内容	場所
5月24日(火) 18:00~20:00	会議	公栄運輸役員室

●水源の森づくりチーム

森林保全活動を行い、水の源である森を地域の方と共に守る活動を行っています。

参加者：月桂冠株式会社、有限会社村田堂、日本電気化学株式会社、三幸総研株式会社、株式会社エスケーエレクトロニクス、株式会社インテリア・ホソイ、株式会社グリーンワークス

指導：京都市都市計画局都市景観部風致保全課

・森林保全活動

日程	内容	場所	参加者数
4月16日(土) 10:00~15:00	竹の伐採作業	音戸山	12人
11月12日(土) 10:00~15:00	竹の伐採作業	音戸山	7人

・その他の活動

日程	内容	場所
9月10日(土) 18:00~20:00	山紫水明の京都「観月の夕べ」 「京都の水とお酒」というテーマで講演実施(白濁氏)	霊山正法寺
11月19日(土) 13:00~16:30	シンポジウム「三山におけるこれからの森林景観づくり」 パネリストとして白濁氏が出席	左京区総合庁舎大会議室
3月17日(土) 10:00~12:40	「合併記念の森」森づくりはじめての一步の集いに出席	合併記念の森

●左京区里山保全チーム

左京区の明德小学校の学校観察林、通称「わきの山」の保全・活用について、地域と学校と事業者が一緒になって活動しています。4月1日付で、京都市立明德小学校校長と京のアジェンダ21フォーラム KESC 里山保全チーム代表との間で協定を締結し、活動を開始しました。

参加者：合資会社マゴベードットコム、株式会社北斗プリント社、京都市立明德小学校、京都市立明德小学校学校運営協議会、地域の方々

・公開セミナー・見学会

里山セミナー

日時：11月19日（土）14:00～16:00

場所：明德小学校ミーティングルーム

内容：①「里山について」講義

講師：京都大学フィールド科学教育研究センター長 柴田 昌三教授

②パネルディスカッション

ゲストパネラー：柴田昌三教授、西澤徹氏（明德小学校校長）、奥井寛之氏（学校運営協議会理事長）、宮越寛氏（学校運営協議会理事）、長屋博久氏（KESC プロジェクトリーダー）

参加者数：37人

里山薪炭林のヒミツ 脇の山見学会

日時：12月17日（土）10:00～12:00

場所：明德小学校学校観察林

内容：明德小学校学校観察林である脇の山に実際に入り、山の状態などを確認

ペレットグリルの利用体験（クロモジ茶の試飲）協力：株式会社 Hibana

共催：京都市立明德小学校、京都市立明德小学校運営協議会

参加者数：22人

・その他の活動

日程	内容	場所	参加者数
6月23日（木）	ナラ枯れ木伐採	明德小学校学校観察林	
11月21日（月） 15:00～17:00	出張授業 対象：放課後学び教室（低学年）	明德小学校すくすくルーム	66人
3月4日（日） 9:30～11:30	わきの山作業	明德小学校学校観察林	16人

・ハンドブックの作成

活動場所や活動の際の注意点などを紹介した「明德小学校みんなのわきの山のヒミツ」というハンドブックを作成しました。

## 4 環境情報の収集・発信

### （1）季刊誌「あじえんだ」の発行

会員や市民等へ広く京のアジェンダ 21 フォーラムの活動を知ってもらうために、年4回季刊誌を発行しました。毎回3,000部印刷し、会員等へ発送する他、公共施設等でも配布しています。

発行日	内容
6月1日(水)	2011年夏号(通巻第31号)発行
9月16日(金)	2011年秋号(通巻第32号)発行
12月19日(月)	2011年冬号(通巻第33号)発行
3月16日(金)	2012年春号(通巻第34号)発行

## (2) メールマガジン「京えこめる」の配信

随時フォーラムの活動へ参加してもらえるように、今後の予定や環境情報などを提供するためのメールマガジン「京えこめる」を毎月配信しています。現在の登録数は約350件です。

配信日	内容
4月1日(金)	京えこめる 2011年4月号(No.12)配信
5月2日(月)	京えこめる 2011年5月号(No.13)配信
5月16日(月)	京えこめる 2011年5月臨時号(No.14)配信
6月1日(水)	京えこめる 2011年6月号(No.15)配信
7月1日(金)	京えこめる 2011年7月号(No.16)配信
8月1日(月)	京えこめる 2011年8月号(No.17)配信
9月2日(金)	京えこめる 2011年9月号(No.18)配信
10月3日(月)	京えこめる 2011年10月号(No.19)配信
11月1日(火)	京えこめる 2011年11月号(No.20)配信
12月2日(金)	京えこめる 2011年12月号(No.21)配信
1月6日(金)	京えこめる 2012年1月号(No.22)配信
2月1日(水)	京えこめる 2012年2月号(No.23)配信
3月2日(金)	京えこめる 2012年3月号(No.24)配信

## (3) ホームページによる情報発信

会員および一般向けに、フォーラムの概要や活動状況、行事の告知等を掲載するホームページを運用しています。URL <http://ma21f.jp/>

## (4) 情報収集

フォーラム事務局では、活動に必要なものや、参考になる情報を収集するため、他団体主催のセミナー、会議、イベント等へ参加するほか、他団体の刊行物や機関誌の購読、書籍の購入などを行っています。

## 5 交流・共催事業の実施

### (1) 会員交流会「サロン de エコ」

会員交流会「サロン de エコ」を開催し、多数の参加を得て交流の目的を達成しました。

日時：6月13日（月）19:45～20:45

場所：職員会館かもがわ 大多目的室

参加者：34人

### (2) 共催事業

#### ●平成23年度事業者向け環境学習セミナー（全5回連続講座）

場所 京都商工会議所

主催 京都市

共催 京都商工会議所、社団法人京都工業会、特定非営利活動法人 KES 環境機構、京のアジェンダ 21 フォーラム、財団法人京都高度技術研究所（京都市中小企業支援センター）

受講者数 37人（セミナー修了証書交付者数 28人、環境担当者育成推進事業所数 25事業所）

日程・内容 （時間は毎回 13:30～16:30）

回	日程	内容	参加者数
第1回	6月9日（木）	環境問題とこれからの企業活動のあり方を考える	33人
第2回	6月17日（金）	事業所の環境への取り組み あれこれを聞く	33人
第3回	7月20日（水）	環境への取り組みの現場を見てみる ⇒台風接近による災害防止のため中止	—
第4回	7月27日（水）	私の事業所での環境の取り組みを考える①	31人
第5回	8月4日（木）	私の事業所での環境の取り組みを考える②	30人

#### ●エコセンカエルフェスタ

日時 6月26日（日）11:00～17:00

場所 京エコロジーセンター

主催 京エコロジーセンター、京都市ごみ減量推進会議、京のアジェンダ 21 フォーラム

内容・参加者数

京都環境コミュニティ活動（KESC）環境かみしばい学習チームのかみしばい 134名

家庭の省エネ相談所 113名、バスと電車で eco グルメ！クイズコーナー115名

総来場者数 1,125人

#### ●ポテトチップスとオランウータンのひみつ～京都とボルネオのいがいなつながり～

日時 8月20日（土）13:00～14:00、15:30～16:30

場所 京エコロジーセンター

主催 ボルネオ保全トラストジャパン、サラヤ株式会社、京エコロジーセンター、京のアジェンダ 21 フォーラム

参加者数：1回目 26人、2回目 25人

●未来フェスタ京都 科学×エコ

日時 10月10日(月・祝)

場所 京エコロジーセンター・京都市青少年科学センター

主催 京エコロジーセンター、京都市教育委員会、京都市ごみ減量推進会議、京のアジェンダ21フォーラム、KBS京都

内容 風力発電体験コーナー(協力:生田産機工業株式会社)

参加者数 子ども46人、おとな9人

総来場者数 1,208人

●シンポジウム『地球サミット2012「リオ+20」に向けて～～私たちが、望む未来とは～』

日時 3月24日(土)13:00～17:00

場所 京都テルサ 第1会議室

主催 一般社団法人環境パートナーシップ会議、地球サミット2012 Japan、京のアジェンダ21フォーラム(一般社団法人環境パートナーシップ会議が「独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金」の助成を受けて実施)

内容 ・講演①「地球サミットの歴史、”Think Globally, Act Locally”のこの20年の振り返り  
井上和彦(京のアジェンダ21フォーラム事務局長)

・講演②「リオ+20」の展望～世界の「グリーン経済」と国連における交渉状況～

蒲谷景氏(財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)経済と環境グループ特任研究員)

・NYからの中継(国連交渉の現場から)佐藤正弘氏(地球サミット2012Japan代表  
/京都大学准教授)

・トークセッション1「311と日本、そしてリオ+20へ」

パネラー:岡村充泰氏(ウエダ本社代表取締役)、早川光俊氏(CASA専務理事/弁  
護士)、福山哲郎氏(参議院議員)、マエキタミヤコ氏(サステナ)

コーディネーター:武田麻里氏(京都大学)、福嶋慶三氏(地球サミット2012Japan  
副代表/尼崎市理事)

・トークセッション2「地球サミットと暮らしや現場の活動、リオ+20への期待」

パネラー:岩崎裕保氏(開発教育協会DEAR)、大久保規子氏(大阪大学大学院法学  
研究科教授)、塩見直紀氏(半農半X研究所)、中西宣夫氏(サラヤ株式会  
社)

コーディネーター:野田沙良氏(アクセス-共生社会をめざす地球市民の会)、井上和  
彦(京のアジェンダ21フォーラム事務局長)

・アース・ダイアログ～私たちが、望む未来とは～ 会場参加者による全員参加型対話  
全体ファシリテーター:佐野淳也氏(地球サミット2012Japan副代表)

参加者 88人

(3) 出展

●～京町家で楽しむ～ 一日中 水・水のえん

日時 6月25日(土)10:30～21:00

場所 京町家 さいりん館

主催 NPO 法人京都・雨水の会、京町家さいりん館、いきもの多様性研究所、えこ・ろじっくばんど、カップ研究会

内容 「水の恵みをさぐる」セミナー報告（昨年度北区民環境学習セミナー）

●京都環境フェスティバル

日時 12月10日（土）・11日（日）10:00～16:00

場所 京都パルスプラザ

主催 京都府、京と地球の共生府民会議、京都府地球温暖化防止活動推進センター

内容 京都環境コミュニティ活動（KESC）に関する情報提供

●KES ビジネスマッチングフェア

日時 3月8日（木）11:00～16:00

場所 京都工業会館 地下展示場

主催 KES 倶楽部

内容 京都環境コミュニティ活動（KESC）に関する情報提供

（４）参加

- ・京都岡崎魅力づくり推進協議会
- ・京都グリーン購入ネットワーク調査研究部会
- ・京都市レジ袋有料化推進懇談会
- ・こどもエコライフチャレンジプロジェクトチーム
- ・まいまい京都実行委員会
- ・京グリーン電力推進協議会

（５）後援

期間	事業名	依頼者
7月16日～ 3月31日	東本願寺と環境を考える市民プロジェクトが東本願寺の境内周辺を中心として実施する自然観察会、お堀探検、市民交流会など、環境をキーワードに下京地域のコミュニティーづくりを目指して行う一連の取組	東本願寺と環境を考える市民プロジェクト
8月27日～ 11月19日	自然エネルギー学校・京都	京エコロジーセンター
7月22日～ 24日	京都流議定書 2011 ～価値観の大転換～	京都流議定書イベント実行委員会
10月29日～ 11月13日	平成23年度近畿ブロック「環境NPO/NGOレベルアップ研修」	NPO 法人環境市民
9月11日～ 10月21日	国際森林年「世界の熱帯林を守れ！温暖化防止を！」講演会	ウータン・森と生活を考える会

2月18日～19日	市民が進める温暖化防止～脱原発と温暖化対策の両立～	気候ネットワーク
3月2日	みんなでつくろう！節電所「かしこくエコをすすめる～本気で省エネ、本気で節電」	認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド
3月3日	第11回バイコロジー京都「市民フォーラム」	京都府バイコロジーをすすめる会

#### (6) 委員就任

組織・会議名	職名	就任者
京都市環境審議会地球温暖化対策推進委員会	委員	田浦健朗
京都市自転車等駐車対策協議会	委員	井上和彦
嵐山交通対策研究会	委員	井上和彦
東山交通対策研究会	委員	井上和彦
京エコロジーセンター事業運営委員会	委員	井上和彦
平成24年度スモールオフィス等利用団体選定委員会 (京都市市民活動総合センター)	委員	井上和彦
京都府地球温暖化防止活動推進センター運営委員会	委員	井上和彦
京都グリーン購入ネットワーク	幹事	井上和彦
京都市ごみ減量推進会議企業向け減量実践講座小委員会	委員	井上和彦

#### (7) 視察・ヒアリング対応

日程	視察・ヒアリング訪問者	視察者数
4月15日(金)	コペンハーゲン大学(デンマーク)	2人
4月20日(水)	帯広市市民環境部環境課	3人
6月7日(火)	きんき環境館	1人
6月20日(月)	龍谷大学大学院政策学研究科	3人
7月5日(火)	名古屋大学大学院環境学研究科	1人
7月8日(金)	ルンド大学(スウェーデン)	1人
8月9日(火)	NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム	3人
8月23日(火)	エコマテリアル・フォーラム	2人
10月17日(月)	独立行政法人環境再生保全機構	2人
1月11日(水)	太田忠南グリーンコリア(韓国)	18人
1月26日(木)	認定NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J)	1人
2月1日(水)	北海道環境財団(北海道地球温暖化防止活動推進センター)・環境省北海道環境パートナーシップオフィス	2人

## 6. フォーラムの運営

### (1) 会員

フォーラムには、2011年3月末現在、市民・市民団体・事業者・事業者団体など、個人204人、団体287団体、計491会員が参加しています。

### (2) 総会

日 時 6月13日(月) 18:30～19:30

場 所 職員会館かもがわ 大会議室

出席者 当日出席48名 委任状234名 合計282名(当日会員数498名)

議 案 第1号議案 2010(平成22)年度事業報告について

第2号議案 2010(平成22)年度収支決算について

第3号議案 2011(平成23)年度事業計画について

第4号議案 2011(平成23)年度収支予算について

第5号議案 幹事および監事の選任について

第6号議案 京のアジェンダ21(2011年度発展・補強版)について

議 決 全ての議案が承認されました。

### (3) 幹事会

#### ●幹事会の開催状況

回	日時	場所	内容	出席者
第1回	6月1日(水) 10:00～12:00	京都市役所 寺町第5会議室	・役員の選任について ・2011年度総会の議案について ・(仮称)京のアジェンダ21<2011年度版>について	19人
第2回	11月9日(水) 10:00～12:00	京都市役所 寺町第1会議室	・幹事の選任について ・2011年度の取組について	19人
第3回	3月29日(木) 10:00～12:00	京都市役所 寺町第1会議室	・幹事の選任について ・次年度のフォーラム活動について ・市民協働発電事業の進め方について	13人

#### ●幹事・監事名簿

役職	名前	所属・役職等
代表	内藤正明	京都大学名誉教授・特定非営利活動法人循環共生社会システム研究所代表理事
幹事長	小幡範雄	立命館大学政策科学部 教授
副幹事長	杵本育生	特定非営利活動法人環境市民 代表理事
	田辺真人	京都市 地球環境政策監
幹事	青田真樹	財団法人京都ユースホステル協会 事務局長
	浅岡美恵	弁護士

幹事	石野 茂	京都府文化環境部 環境政策監兼副部長
	磯橋輝彦 (～3/29) 平井栄二 (3/29～)	社団法人京都青年会議所 副理事長
	井上恵津子	京都市地域女性連合会 常任委員
	井上和彦	京のアジェンダ 21 フォーラム 事務局長
	太田航平	特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所 ecotone 代表理事
	大西祐資	株式会社京都新聞社 社会報道部社会担当部長
	奥原恒興 (～11/9) 外池順一 (11/9～)	京都商工会議所 専務理事 " 産業振興部まちづくり推進担当課長
	木原浩貴	京都府地球温暖化防止活動推進センター 事務局長
	黒石 悟	京都府中小企業団体中央会 事務局長
	白須 正	京都市 産業観光局長
	新喜富雄	財団法人京都市環境事業協会 京エコロジーセンター次長
	田浦健朗	特定非営利活動法人気候ネットワーク 事務局長
	谷口正克 (～11/9) 木原 強 (11/9～)	社団法人京都工業会 業務推進役
	坪内俊明	京都市 環境政策局長
	津村昭夫	特定非営利活動法人 KES 環境機構 専務理事
	寺田敏紀	京都市 都市計画局長
	中田泰司	社会福祉法人京都市社会福祉協議会 事務局長
	藤田晶子	フリーエディター
	三宅康仁	株式会社京都放送 ラジオ営業局事業部長
	文字英夫	社団法人京都ボランティア協会 理事
山内 寛	京都市保健協議会連合会 会長	
山崎晶子	社団法人京都市観光協会 事務局長	
和田政昭	京都商店連盟 事務局長	
監事	上田 誠	京都市環境政策局地球温暖化対策室「DO YOU KYOTO?」プロジェクト推進担当課長
	原 強	特定非営利活動法人コンシューマーズ京都 理事長

#### (4) 事務局

フォーラムでは、京エコロジーセンター活動支援室内（京都市伏見区深草池ノ内町 13）に事務所を置き、事務局長 1 名、事務局コーディネーター 2 名、事務局アシスタント 1 名、庶務担当職員 1 名が勤務し、事務局を運営しています。

第2号議案 2011（平成23）年度収支決算について

2011（平成23）年度収支決算（案）

[一般会計]

収支計算書

単位：円

	大科目	中科目	予算額 (C)	決算額 (D)	差異 (D-C)
入	会 費 収 入		850,000	698,000	▲ 152,000
		個人 (204人)		163,000	
		団体 (287人)		535,000	
	事 業 収 入	企画・催事	150,000	874,416	724,416
	助 成 金 収 入		0	746,320	746,320
	受 託 金 収 入		20,624,000	20,624,000	0
	雑 収 入		10,000	1,130	▲ 8,870
	前年度繰越金		1,941,646	1,941,646	0
寄付金特別会計からの繰入		950,146	950,226	80	
	合 計 (A)		24,525,792	25,835,738	1,309,946
	大科目	中科目	予算額 (C)	決算額 (D)	差異 (C-D)
支 出	事 業 費		4,851,000	6,861,826	▲ 2,010,826
		事業活動費	3,420,000	5,044,270	▲ 1,624,270
		情報収集・提供	1,230,000	1,370,760	▲ 140,760
		交流・共催事業	201,000	446,796	▲ 245,796
	管 理 費		18,410,000	17,768,889	641,111
		会議費	140,000	137,310	2,690
		人件費	15,860,000	15,527,830	332,170
		一般事務費	2,410,000	2,103,749	306,251
	予 備 費		1,264,792	0	1,264,792
		合 計 (B)		24,525,792	24,630,715
収 支 差 (A-B)			0	1,205,023	

[一般会計]

損益計算書 2011(平成23)年4月1日～2012(平成24)年3月31日

支 出	金 額 (円)	収 入	金 額 (円)
事 業 費	6,861,826	会 費 収 入	698,000
( 事 業 活 動 )	5,044,270	事 業 収 入	874,416
( 情 報 収 集 ・ 提 供 )	1,370,760	( 企 画 ・ 催 事 )	874,416
( 交 流 ・ 共 催 )	446,796		
管 理 費	17,768,889	助 成 金 収 入	746,320
( 会 議 費 )	137,310	受 託 金 収 入	20,624,000
( 人 件 費 )	15,527,830	雑 収 入	1,130
( 一 般 事 務 費 )	2,103,749	前 年 度 繰 越 金	1,941,646
		寄 付 金 特 別 会 計 か ら の 繰 入	950,226
当 期 余 剰 金	1,205,023		
合 計	25,835,738	合 計	25,835,738

貸借対照表 2012(平成24)年3月31日現在

資 産	金 額 (円)	負 債 及 び 資 本	金 額 (円)
現 金	0	未 払 金	4,360,174
銀 行 預 金	4,214,197	剰 余 金 ( 当 期 未 処 分 利 益 )	1,205,023
未 収 入 金	1,351,000		
合 計	5,565,197	合 計	5,565,197

[一般会計]

支出内訳

単位： 円

勘定科目及び金額		2011年度	2011年度	摘	要
大科目	中科目	予算額	決算額		
事業費	事業活動費	3,420,000	5,044,270	1 「京のアジェンダ21」の推進	【164,692】
				冊子印刷費	164,692
				2 リーディングプロジェクトの実施	【3,586,282】
				既存住宅のエコ化	(35,672)
				会議開催経費	35,672
				再生可能エネルギーの普及	(784,378)
				再生可能エネルギービジョン作成経費	649,575
				市民協働発電プロジェクト経費	134,803
				交通と観光のエコ化	(2,766,232)
				市民ツーリズムプロジェクト経費	1,847,132
バスと電車でecoグルメ経費	887,250				
ちょっと京都へ行ってきますキャンペーン経費	31,850				
事業費	情報収集・提供	1,230,000	1,370,760	3 プロジェクトの実施	【1,293,296】
				家庭の省エネ相談所	(593,382)
				家庭の省エネ相談所開催業務委託料	511,350
				ソフト作成費	53,340
				アドバイザー養成研修会開催費用	22,852
				消耗品費	5,840
				京都環境コミュニティ活動(KESC)	(699,914)
				活動報告書等印刷費	542,391
				会議開催経費	26,960
				講師謝金	22,852
消耗品費他	107,711				
事業費	交流・共催	201,000	446,796	4 環境情報等の収集・発信	
				季刊誌の発行	(968,915)
				編集・印刷費	760,007
				発送費用	208,908
				資料発送費	247,365
				セミナー参加費	51,755
				メールマガジン・ウェブ・サイト運営費用	46,415
				消耗品費他	56,310
				5 交流・共催事業の実施	
				交流・共催事業事務経費	330,246
サロンdeエコ開催経費	105,920				
関係団体等会費	10,630				
事業費 合計		4,851,000	6,861,826		

[一般会計]

支出内訳 (一般会計)

単位： 円

勘定科目及び金額		2011年度	2011年度	適 用
大科目	中科目	予算額	決算額	
管理費	会議費	140,000	137,310	総会開催関係経費 137,310
	人件費	15,860,000	15,527,830	職員賃金 13,641,165 保険料 (事業主負担) 1,847,569 健康診断費用他 39,096
	一般事務費	3,410,000	2,103,749	事務用品・消耗品費・事務経費 (電話・コピー料金他) 1,022,909 事務所 電気代相当分 180,000 税理士顧問報酬 158,340 消費税 672,500 法人市府民税 70,000
管理費 合計		19,410,000	17,768,889	

[一般会計]

収入源別収支内訳

単位： 円

大科目	中科目	内 容	受託金	助成金		事業収入		その他	計		
			京のアジェンダ21推進事業(京都市)	地域コーディネーター活用事業(環境省)	京都環境フェスティバル	3R推進全国大会	参加費等	会費等			
収入	会費収入		0	0	0	0	0	698,000	698,000		
	受託金収入		20,624,000	0	0	0	0	0	20,624,000		
	助成金収入		0	727,000	19,320	0	0	0	746,320		
	事業収入		0	0	0	79,416	795,000	0	874,416		
	雑収入		0	0	0	0	0	1,130	1,130		
	前年度繰越金		0	0	0	0	0	1,941,646	1,941,646		
	寄付金特別会計からの繰入		0	0	0	0	0	950,226	950,226		
合計			20,624,000	727,000	19,320	79,416	795,000	3,591,002	25,835,738		
支出	事業費	1 「京のアジェンダ21」の推進	冊子印刷費	164,692	0	0	0	0	0	164,692	
				164,692	0	0	0	0	0	0	164,692
		2 リーディングプロジェクトの実施	既存住宅のエコ化	35,672	0	0	0	0	0	0	35,672
			会議開催経費	35,672	0	0	0	0	0	0	35,672
		再生可能エネルギーの普及	再生可能エネルギービジョン経費	578,659	0	0	0	0	0	0	578,659
			市民意見交換会経費	1,100	0	0	69,816	0	0	0	70,916
			市民協働発電プロジェクト経費	134,803	0	0	0	0	0	0	134,803
			交通と観光のエコ化	1,526,988	727,000	0	0	389,000	123,244	0	2,766,232
		市民ツーリズムプロジェクト経費	バスと電車でecoグルメ経費	731,132	727,000	0	0	389,000	0	123,244	1,847,132
			ちよっと京都へ行ってきましたキャンペーン経費(※1)	764,006	0	0	0	0	0	0	887,250
				31,850	0	0	0	0	0	0	31,850
		3 プロジェクトの実施	家庭の省エネ相談所	1,279,296	0	0	0	14,000	0	0	1,293,296
			家庭の省エネ相談所開催委託料	579,382	0	0	0	14,000	0	0	593,382
	ソフト作成費		511,350	0	0	0	0	0	0	511,350	
	アドバイザー養成研修会開催費用		53,340	0	0	0	0	14,000	0	22,852	
	消耗品費		8,852	0	0	0	0	0	0	5,840	
	京都環境コミュニティ活動(KESC)		5,840	699,914	0	0	0	0	0	699,914	
	活動報告書等印刷費		542,391	0	0	0	0	0	0	542,391	
	会議開催経費	26,960	0	0	0	0	0	0	26,960		
	講師謝金	22,852	0	0	0	0	0	0	22,852		
	消耗品費他	107,711	0	0	0	0	0	0	107,711		
	情報収集・提供	4 環境情報等の収集・発信	季刊誌の発行	1,370,760	0	0	0	0	0	0	1,370,760
			編集・印刷費	968,915	0	0	0	0	0	0	968,915
		発行費用	760,007	0	0	0	0	0	0	760,007	
		資料発送費	208,908	0	0	0	0	0	0	208,908	
		セミナー等参加費	247,365	0	0	0	0	0	0	247,365	
		メールマガジン・ウェブサイト経費	51,755	0	0	0	0	0	0	51,755	
消耗品費他		46,415	0	0	0	0	0	0	46,415		
56,310	0	0	0	0	0	0	0	56,310			
交流・共催	5 交流・共催事業の実施	交流・共催事業事務経費	274,733	0	19,320	0	152,743	0	0	446,796	
		交流・共催事業事務経費	264,103	0	19,320	0	152,743	0	0	436,166	
		リオ+20シンポジウム(※2)	121,320	0	0	0	50,743	0	0	172,063	
		その他の交流・共催事業経費	138,863	0	0	0	0	0	0	138,863	
		サロンdeエコ開催経費	3,920	0	0	0	102,000	0	0	105,920	
		京都環境フェスティバル出展経費	0	0	19,320	0	0	0	0	19,320	
関係団体等会費	10,630	0	0	0	0	0	0	10,630			
管理費	会議費	総会開催関係経費	0	0	0	0	0	137,310	137,310		
	人件費	職員賃金	13,370,632	0	0	0	186,717	83,816	0	13,641,165	
		保険料(事業主負担)	1,847,569	0	0	0	0	0	0	1,847,569	
		健康診断費用他	39,096	0	0	0	0	0	0	39,096	
	一般事務費	事務用品・消耗品費・事務経費	0	0	0	9,600	52,540	960,769	0	1,022,909	
		事務所電気代相当分	0	0	0	0	0	180,000	0	180,000	
		税理士顧問報酬	0	0	0	0	0	158,340	0	158,340	
消費税		0	0	0	0	0	672,500	0	672,500		
法人市府民税	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000			
合計			20,624,000	727,000	19,320	79,416	795,000	2,385,979	24,630,715		
					746,320		874,416				

※1 ちよっと京都へ行ってきましたキャンペーンは、京都市の歩くまち京都推進室「スローライフ京都」大作戦(プロジェクト)公募事業として実施し、経費の一部は京都市が支出

※2 リオ+20シンポジウムは、一般社団法人環境パートナーシップ会議、地球サミット2012 Japanと共催で実施し、経費の一部は一般社団法人環境パートナーシップ会議が独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて支出

[一般会計]

財産目録 2012（平成24）年3月31日現在

科 目		金 額 (円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金		0	
普通預金	三菱東京UFJ銀行京都支店（#5468383）	4,204,767	
郵便振替口座	（#00960-7-143508）	9,430	
未収入金		1,351,000	
流動資産合計			5,565,197
資産合計			5,565,197
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	事業費・人件費他 3,954,974		
	消費税 335,200		
	法人市府民税 70,000	4,360,174	
流動負債合計			4,360,174
負債合計			4,360,174
正味財産			1,205,023

[寄付金特別会計]

収支計算書

単位：円

	大科目	中科目	予算額 (C)	決算額 (D)	差異 (D-C)
収 入	寄付金収入		0	0	0
	雑収入		0	80	80
	前年度繰越金		950,146	950,146	0
	合計 (A)		0	950,226	950,226
	大科目	中科目	予算額 (C)	決算額 (D)	差異 (C-D)
支 出	事業費		0	0	0
	管理費		0	0	0
	一般会計への繰入		950,146	950,226	▲ 80
	合計 (B)		0	950,226	▲ 950,226
収支差 (A-B)			0	0	0

損益計算書 2011 (平成23) 年4月1日～2012 (平成24) 年3月31日

支出	金額 (円)	収入	金額 (円)
事業費	0	寄付金収入	0
管理費	0	雑収入	80
一般会計への繰入	950,226		
当期剰余金	0	前年度繰越	950,146
合計	950,226	合計	950,226

貸借対照表 2012 (平成24) 年3月31日現在

資産	金額 (円)	負債及び資本	金額 (円)
銀行預金	0	剰余金 (当期未処分利益)	0
合計	0	合計	0

[寄付金特別会計]

財産目録 2012（平成24）年3月31日現在

科 目	金 額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金 三菱東京UFJ銀行京都支店（#5544043）	0		
流動資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

# 監 査 報 告

京のアジェンダ21フォーラム

代 表 内 藤 正 明 様

平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の事業及び会計についての監査の結果、適正に執行されていたので報告します。

以 上

平成24年5月7日

監 事

上 田 誠



監 事

原 隆





## 2012（平成24）年度事業計画（案）

1992年の「リオ・サミット」から20年がたち、本年6月20日～22日には、再びリオデジャネイロで地球サミット「リオ+20」が開催されます。1992年のリオ・サミットで採択された「アジェンダ21」を受けてローカルアジェンダ21として策定した「京のアジェンダ21」にとっても、原点を見つめ直し、これからの未来にむけて気持ちを新たにする機会となります。

2012年度は、昨年度策定した「京のアジェンダ21<発展・補強版>」で示した3つのリーディングプロジェクトや継続的な取組の他、京のアジェンダ21を推進するために多様な関係者による意見交換の機会を設け、より有効な取組とする基盤を再構築していきたいと考えています。

### 1 リーディングプロジェクトの実施

#### （1）既存住宅のエコ化

- ・既存住宅をエコ化するための仕組みについて検討・実施するために、京都市の関係部署、関係団体、事業者、研究者等による会議を開催します。
- ・会議では、建築、不動産関係者に対する省エネなどのエコ化の研修・認証システムや、既存住宅の購入や賃貸におけるわかりやすい住宅の省エネ性能の表示制度を設計することなどを検討します。

#### （2）再生可能エネルギーの普及

- ・再生可能エネルギーワーキンググループにおいて、「京の再生可能エネルギービジョン・市民版」の具体化を検討します。
- ・市民や事業者などが京都市における再生可能エネルギー普及のための情報提供や情報交流などを行う場を設けたり、地域で省エネや再生可能エネルギー活用のための活動メニューづくりなどを行います。
- ・家庭の省エネ相談所については、省エネ普及ネット・京都や関係団体等と協力し、様々な機会を実施できるようにしていきます。

#### （3）交通と観光のエコ化

- ・環境省の「平成24年度地域コーディネーター活用事業交付金」を活用し、まちを歩きながら市民の視点で地域の魅力を紹介するような新しいエコツーリズムの普及を進める取組を進めます。
- ・公共交通や自転車を使いやすくするための取組を、関係団体と協力して実施します。

## 2 「京のアジェンダ 21」の推進

### (1) 地球サミット「リオ+20」に関する取組

- ・ 6月 20 日～22 日にブラジルのリオデジャネイロで開催される地球サミット「リオ+20」に関して、国内での関連行事への参加や京都での情報提供などを行います。

### (2) 京のアジェンダ 21 推進のための取組

- ・ 京のアジェンダ 21 を推進するため、広く会員や関係団体等に呼びかけ、多様な主体により自由に意見交換を行う場を設けます。
- ・ 上記の意見交換の結果や京のアジェンダ 21 の進行管理方法について、幹事会等で検討し、今後の京のアジェンダ 21 の着実な推進につなげます。

### (3) 京都環境コミュニティ活動 (KESC) プロジェクト

- ・ 現在活動中の 5 つのチーム (自然エネルギー環境学習チーム、交通環境学習チーム、環境かみしばい学習チーム (おひさま発電所づくり)、水源の森づくりチーム、左京区里山保全チーム) ごとに、地域で事業者、学校・保育園、市民等が連携しながら主体的に取り組むよう支援を行います。
- ・ 新たな事業者、地域などの拡大や、新しいチームを作るなど、活動をさらに広げたり、より効果的になるような取組を行います。

## 3 環境情報等の収集・発信

- ・ 「京のアジェンダ 21」の取組を進めるための様々な環境情報を収集するため、各種セミナー等への参加や資料・書籍等を入手するなどにより活動へつなげるとともに、広く情報発信をしていきます。
- ・ 会員をはじめ、一般向けにフォーラムの活動を周知し、活動への参加を促進するための季刊誌を発行します。
- ・ 随時フォーラムの活動へ参加してもらえよう今後の予定や環境情報などを提供するためのメールマガジンを配信します。
- ・ フォーラムの概要や活動状況、行事や会議の告知等を掲載するホームページを運用します。

## 4 交流・共催事業の実施

- ・ 会員間の意見交換・交流を図るため、サロンなどを開催します。
- ・ 京都市や他団体が実施する事業等に参加・協力したり連携を深めるなど、京都市全体の多様な主体による環境活動の促進を図ります。

第4号議案 2012（平成24）年度収支予算について  
2012（平成24）年度収支予算（案）

[一般会計]

収支計算書

単位： 円

	大科目	中科目	2011年度 予算額	2011年度 決算額	2012年度 予算額
収 入	会 費 収 入		850,000	698,000	790,000
		個人	—	163,000	210,000
		団体	—	535,000	580,000
	事 業 収 入		150,000	874,416	1,610,860
	助 成 金 収 入		0	746,320	1,100,000
	受 託 金 収 入		20,624,000	20,624,000	17,122,000
	雑 収 入		10,000	1,130	2,000
		前年度繰越金		1,941,646	1,941,646
	寄付金特別会計 からの繰入		950,146	950,226	—
	合 計		24,525,792	25,835,738	21,829,883
支 出	事 業 費		4,851,000	6,861,826	21,318,060
		事業活動費	3,420,000	5,044,270	11,313,360
		情報収集・提供	1,230,000	1,370,760	3,766,600
		交流・共催事業	201,000	446,796	1,270,700
		事務局運営	—	—	4,967,400
	管 理 費		18,410,000	17,768,889	230,000
		会議費	140,000	137,310	—
		人件費	15,860,000	15,527,830	—
		一般事務費	2,410,000	2,103,749	230,000
		予 備 費		1,264,792	0
	次年度繰越金		—	1,205,023	—
	合 計		24,525,792	25,835,738	21,829,883

[一般会計]

支出内訳

単位： 円

勘定科目及び金額		2011年度 決算額	2012年度 予算案	摘 要				
大科目	中科目							
事業費	事業活動	5,044,270	11,313,360	1	リーディングプロジェクトの実施 <b>【8,060,460】</b> 既存住宅のエコ化 (2,012,300) 人件費 1,987,300 会議開催経費 25,000  再生可能エネルギーの普及 (1,678,100) 人件費 1,653,100 会議開催経費 25,000  交通と観光のエコ化 (4,370,060) 人件費 1,804,200 京都たびたび経費 2,565,860			
				2	「京のアジェンダ21」の推進 <b>【3,252,900】</b> 地球サミット「リオ+20」に関する取組 (748,600) 人件費 723,600 イベント開催費 25,000  京のアジェンダ21推進のための取組 (817,600) 人件費 812,600 意見交換会開催経費 5,000  京都環境コミュニティ活動 (KESC) (1,686,700) 人件費 1,626,700 会議開催経費 50,000 消耗品費 10,000			
				3	環境情報等の収集・発信 (1,182,400) 環境情報の収集 (1,147,400) 人件費 1,147,400 セミナー等参加費 35,000			
					季刊誌の発行 (1,886,800) 人件費 946,800 編集・印刷費 732,000 発送費用 208,000			
					メールマガジン・ウェブサイト運営費用 (697,400) 人件費 647,400 プロバイダ経費 50,000			
					4	交流・共催事業の実施 1,149,700 交流・共催事業経費 110,000 関係団体等会費 11,000		
				事務局運営	4,967,400	5	事務局運営 3,049,400 人件費 3,049,400 消耗品費 760,000 通信費 140,000 会議費 138,000 事務所経費 180,000 租税公課 700,000	
				情報収集・提供	1,370,760	3,766,600	3	環境情報等の収集・発信 (1,182,400) 環境情報の収集 (1,147,400) 人件費 1,147,400 セミナー等参加費 35,000  季刊誌の発行 (1,886,800) 人件費 946,800 編集・印刷費 732,000 発送費用 208,000  メールマガジン・ウェブサイト運営費用 (697,400) 人件費 647,400 プロバイダ経費 50,000
				交流・共催	446,796	1,270,700	4	交流・共催事業の実施 1,149,700 交流・共催事業経費 110,000 関係団体等会費 11,000
				事務局運営		4,967,400	5	事務局運営 3,049,400 人件費 3,049,400 消耗品費 760,000 通信費 140,000 会議費 138,000 事務所経費 180,000 租税公課 700,000
事業費 合計		6,861,826	21,318,060					

[一般会計]

支出内訳

単位： 円

勘定科目及び金額		2011年度	2012年度	摘 要
大科目	中科目	決算額	予算額	
管理費	会議費	137,310	—	
	人件費	15,527,830	—	
	一般事務費	2,103,749	230,000	税理士顧問報酬 160,000 法人税 70,000
管理費 合計		17,768,889	230,000	

## 第5号議案 監事の選任について

### 説 明

以下の通り、監事の所属組織における異動に伴い、補欠監事の推薦があったので、京のアクション21フォーラム規約第12条第3項に基づき、以下のとおり選任することについて承認を求める。

### 内 容

監事 京都市環境政策局地球温暖化対策室「DO YOU KYOTO?」プロジェクト推進担当  
課長 松浦 卓也  
(上田 誠 監事の後任として)

#### 京のアクション21フォーラム規約（関係部分のみ抜粋）

#### 第3章 役員等

##### （役員）

第11条 フォーラムに次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 代表 1名
- (2) 幹事長 1名
- (3) 副幹事長 若干名
- (4) 幹事 30名以内（代表、幹事長及び副幹事長を含む。）
- (5) 監事 若干名

##### （役員を選任）

第12条 幹事は、会員のうちから総会で選任する。ただし、補欠の幹事は、前任者が推薦し、幹事会の承認を経て選任する。

- 2 代表、幹事長、副幹事長は、幹事会において互選する。
- 3 監事は、会員のうちから総会で選任する。
- 4 幹事及び監事は、相互に兼ねることはできない。

##### （役員職務）

第13条 代表は、フォーラムを代表し、その業務を総理する。

- 2 幹事長は、幹事会を代表し、会務を総理する。
- 3 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故があるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代行する。ただし、幹事長が指名した順序による。
- 4 幹事は、幹事会を構成し、会務を執行する。
- 5 監事は、フォーラムの会計、運営を監理し、会員に経理事務及び事業の監査報告を行う。

##### （役員任期）

第14条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は他の現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。